



新型コロナ対策で、
地域防災計画の
見直しは

[答]
今後、見直しや修正を
検討していく

問 新型コロナ対策で、地域防災計画
の中で見直し、修正予定は

副町長 課題や問題点から、今後計画
の見直しや修正を検討していく



問 学校も避難所として指定している。避難所
として、学校の中のどこを考えて想定している
か。

総務部長 災害の規模によって、まずは体育館
を想定しているが、コロナウイルス感染症対策を
取るために個別となった場合は教室や、学校全
体として、その災害に応じて対応していく。



町立南風原小学校

問 学校へは、どういう物品を配置しているのか。

総務部長 学校にはまだ置いていない。計画的
に備蓄品等を検討していく。

問 県内でも第2波、第3波が予想されている。
学校休校時に向けた学習体制を早急に整えるべ
きと考える。オンライン授業の導入に向け、環境
整備も含め、どう取り組むのか

教育長 G I G A スクールの交付金を活用し、
将来の1人1台P C 端末整備に向けて取り組ん
でいく。

問 Wi-Fiの状況、インターネットの接続状況
で差が出てはいけない。ハード面の整備も含め
検討しているか。

学校教育課長 環境について調査・集計中である。
結果を見ながら、補助金等も含め検討していく。

問 町内多くの集落で、生活用道路に安全確保
のため道路ハンプの設置を希望している。

前回、先進地の状況等を把握し検討すると
あったが、調査は進んでいるか。

副町長 近隣市町村の調査の結果、4市町村で
ハンプを導入している。

本町において実証の対象となる路線を決定
し、ハンプを含め速度抑制に効果のある工法の
整備を検討していく。



道路ハンプ(与那原町大見武)

住宅用火災警報器を設置せよ。

問 南風原町内の高齢者を火災から守るため、
高齢者住宅に住宅用火災警報器を設置する予
算処置ができないか。

副町長 町による高齢者住宅への火災警報器
設置補助金の支出は厳しいと考える。

東部消防からの依頼による住宅用火災警報器
の普及啓発の広報は協力していく。

問 高齢者で耳が聞こえにくいという方の住宅
への対応は。

副町長 高齢者で耳が聞こえにくいという方
については、状況を勘案し、各自に合う火災警報器
を高齢者住宅日常生活用具給付等事業で対応
できると考えている。

こんな質問もしました。

- 黄金森公園を憩いの場に
- 南風原町に在住する外国人の支援について



集落内に
ハンプの設置を

玉城
勇
議員

[答]
ハンプを含め速度抑制の
整備を検討する。